

くまもと戦跡ネット出前平和講座 〈戦後77年・合志の戦争を知ろう！〉実施計画案

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

1 活動名 **〈戦後77年 合志の戦争を知ろう！〉**
～講話と戦時資料から戦争の実相と平和希求を学ぶ、修学旅行事前学習～

2 日時 令和3年10月18日(火) 5・6時限 13時20分～15時00分

3 場所 合志市立 合志楓の森小学校 体育館
合志市栄3793番地5
TEL 096-245-6638

4 対象 合志楓の森小学校6年児童117名：3学級
※担当：6年部学年主任 永田 綾先生
岡田省吾先生・杉本悠真先生
岡崎和憲先生・緒方摩利子先生

5 講師 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代表 高谷 和生

6 会進行
(1) 開会・挨拶・紹介 [13:20～13:27]

(2) 「講話」と「戦時資料と暮らしの道具」の紹介
ア 講話「合志・黒石原の戦争を知ろう！」
[13:27～14:05]

(ア) 戦争に勝つために！「陸軍黒石原飛行場」のこと

- 合志楓の森小学校は「旧陸軍黒石原飛行場」のなかに、あるってほんと！
- どうして黒石原に飛行場がつけられたの
- 民間パイロット等の養成学校
「旧逓信省熊本航空機乗員養成所」とは
- 陸軍大刀洗飛行学校黒石原教育隊が開校した
- どのような訓練を、どんな人たちが受けていたの
- 飛行場に空襲はあったの、犠牲者はいたの
- 特攻隊はいたの、出撃したの
- 戦後、飛行場跡はどうなったの！

残された皇民化(こうみんか)教育の象徴
県内唯一の現地遺存「奉安殿：ほうあんでん」

- 現物展示：四式基本練習機(ユングマン) ペーパークラフト機・前輪、木製プロペラ、教育勅語額装
- 校内展示用「A1サイズアルミパネル8枚」
※啓発リーフレット『黒石原飛行場と奉安殿』

体験1 陸軍航空兵の軍装

- 6-0組・男子()
「どんな服を着て訓練をしていたのかな！
上空はとっても寒かった！」
○防寒航空服(裏地はウサギ皮)、航空帽、鷲の目
ゴーグル、手袋、シルクマフラー

体験2 練習機「ユングマン」はどんな飛行機！

6年わかば学級・複数名()
()

(イ) 空襲から、原爆投下へ！

- 黒石原への空襲、大規模都市空襲、パンプキン(原爆模擬)爆弾から原爆投下へ

(ウ) 進駐軍は「恵楓園」で何を見たのか！

「戦后进駐軍が何度も訪れた菊池恵楓園」



黒石原飛行場に残された「奉安殿」



旧逓信省航空機乗員養成所での訓練



「陸軍航空服」の軍装体験

- 撮影部隊は「米第二海兵師団撮影クルー」、撮影の意図はなに！
 - 恵楓園は、どう進駐軍と向いあったのか
 - 全国の療養所で2例目となる、貴重な撮影映像
※啓発リーフレット『進駐軍の見た熊本』
- 視聴1 16ヵ国カラー映像の放映、白黒写真の紹介
(約9分間・音声無し)



[休 息] [14:05~14:15]

イ 「戦時資料と暮らしの道具」の紹介
[14:15~14:35]
「当時の服装・戦時資料を体験してみよう！
戦争の日常を身近に感じてみよう！」

体験3 戦時・銃後の婦人 6-0組・女子 ()
「もんぺはどんな着心地かな！ 動きやすい！ 防空頭巾で命は守れるの！」
○女性用もんぺ上・下、防空頭巾、雑嚢、防毒マスク、婦人会たすき 隣組団旗 他

体験4 戦時の空襲 6-0組・男子もしくは女子 ()
「焼夷弾ってなに！ 落ちたらどうなるの！ 合志に空襲はあったの！」
○M69焼夷弾、紙の爆弾「伝単(でんたん)」五種
○空襲警報看板、警報サイレン、警防団アルマイト製鉄帽、陸軍鉄帽、紙製鉄帽、
消火弾、砂弾、灯火管制笠・電球 他

(3) 質疑と児童活動「実際に触れよう、着よう」 [14:35~14:50]

(4) 感想発表・謝辞・閉会 [14:50~15:00]

7 その他

- 講話では、プレゼン用パワーポイント・戦時資料等を使用する。児童・職員用に啓発リーフレット『黒石原飛行場と奉安殿』『進駐軍の見た熊本』を会から提供する。
- 展示用に「黒石原飛行場パネル」8枚を、学校内展示用に貸出提供する。
- 準備物：楓の森小：パソコン（パワーポイント入り）、プロジェクター、マイク、展示机
- 展示物：黒石原飛行場パネル、陸軍防寒航空服一式、女性用もんぺ、防空頭巾他 約40点
- 当日、高谷は12時頃に来校し、会場を準備する。
- 活動紹介のため、報道機関への連絡は、学校及びくまもと戦跡ネットの双方より行う
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、ご取材の報道機関は事前に「米澤教頭」までご連絡ください。



令和3年度の「出前平和講座」の様子

- 「もんぺ・防空頭巾」体験
- 熊本空襲「焼夷弾」の博士ちゃんによる紹介
- 「実際に触れてみよう、着てみよう」体験
- 昨年の取り組みの報道記事「熊日・R3・10/25」



- 来所した米兵と宮崎園長（45年10月27日）
- 恵楓学園の内部 入所児童と宮崎園長・米兵
- 教室内の児童

- 恵楓学園の建物・看板
- 縁側に集まった男子児童



連絡先

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生

〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5

携帯 090-1513-5528

メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp

会HP <https://kumamoto-senseki.net/>